

令和元年度 いわて保健福祉基金助成実績一覧

1 在宅保健福祉普及向上事業

No.	市町村	団体名	事業名	事業の概要	助成実績額
1	釜石市	かまいしユニゾン	被災地見学会事業	被災地で介護に携わる専門職から他地域の専門職への震災・災害の備えや教訓を伝える場がなく、専門職が災害発生時における行動・使命が持てないことから、被災地以外の学生や専門職を対象に被災地見学会・体験発表会・意見交換会を行う。	110,000
2	釜石市	かまいしユニゾン	事例検討会事業	医療、介護従事者等の多職種で行う事例検討会がないこと、多職種の専門性を活かし協働して支援する機会が少ないことから、多職種の事例検討会を開催し、多職種職員の資質向上と連携を図る。	100,000
3	花巻市	ふるさと高松げんき村	「総合事業をもっと身近に、超高齢社会の中で住民主体で地域のくらしを守る」～岩手県における生活支援・外出支援のあり方を考える～	高齢者の生活及び福祉課題に対応するため平成29年から「介護予防・日常生活支援総合事業」開始されたが、生活支援サービスについて理解されていない現状から、シンポジウムを開催し、住民主体の生活支援や外出支援の理解を促進・制度の活用を生かす。	1,504,000
4	山田町	復興！船越地域協議会	近所の近助から始める「共生型地域コミュニティ」の構築2018～住みなれた地域で安心して暮らせる老後をめざして～	地域住民を対象に地域包括ケアシステムについて学ぶ事業。各地の行政と連携を図りながら、沿岸・内陸の11市町で講演会を開催。	1,734,000
5	八幡平市	傾聴パートナー「思縁(しえん)つながり」	八幡平市における在宅保健福祉サービスとしての個人宅訪問傾聴事業	八幡平市での個人宅訪問傾聴活動を予定しているが、活動する人材の不足と訪問活動における傾聴スキルが未熟な状況にあるため、人材確保とスキル習得を目的とした傾聴講座を実施する。	640,000
6	滝沢市	オレンジカフェさくらの会	認知症普及啓発活動事業	高齢化率が高くなっている県北地域において、認知症カフェを実施。また認知症セミナーの開催・VR体験、認知症啓発及び福祉人材確保対策の一環として映画「ケアニン」を上映し、認知症や当事者への対応について地域の理解を深める。	1,025,000
7	盛岡市	もりおか認知症カフェ連絡会	認知症カフェ普及啓発推進事業の開催	認知症の人やその家族が安心して地域の中で生活を継続していくために必要とされている「認知症カフェ」の普及啓発を図る。カフェまつり・研修会・まちかど相談室を開催。	768,000
8	矢巾町	矢巾町キャラバン・メイト連絡会	「スマイル デメンシアやはば」世界アルツハイマー月間にちなんだイベント開催による認知症理解の普及啓発事業	世界アルツハイマー月間にちなみ認知症理解のイベントを開催することで、認知症の正しい理解を広め、地域で支え合う意識を啓発する。認知症本人の発表会・パネル展示・認知症介護相談、認知症サポーターズの紹介等を行う。	251,000
9	滝沢市	公立大学法人岩手県立大学	公的サービスに依存しない持続可能な介護予防個別プログラムの構築事業	公的介護サービスが県内で最も少ない三陸地域で、地域の特性を踏まえた持続可能な介護予防プログラムの構築を目指す。プログラムが身体と精神に与えている影響を検討し、介護予防に寄与している因子の明確化を図る。	352,000
小 計					6,484,000

2 健康、生きがいづくり推進事業

No.	市町村	団体名	事業名	事業の概要	実績額
10	盛岡市	岩手県交通安全対策協議会	高齢者交通事故防止対策事業	県内各地で高齢者の運転による事故を防ぐために安全運転サポート車の普及啓発や交通安全教室を開催。また、反射材の配布により高齢歩行者が事故に遭うことの抑止策を行う。	1,176,000
11	雫石町	岩手災害リハビリテーション推進協議会	災害リハビリテーション実践事業	先に災害リハコーディネーターを養成したが、実際に災害が発生した際にコーディネーターを指揮、支援する体制が未整備な為、人材育成を行う。県内全域から参加者を募ることにより、災害発生時には組織的に全域で活動できる体制を作る。	824,000
12	盛岡市	一般社団法人岩手県歯科衛生士会	地域住民の口腔機能向上普及啓発事業	歯や口のごくわずかな衰え(オーラルフレイル)に早期に気づき、口腔機能向上プログラムを行うことにより状態を改善することができる。このことで医療・福祉・保健の分野で早期に包括的ケアができるため、県民に対して全域で普及啓発活動を行う。	1,718,000

2 健康、生きがいづくり推進事業

No.	市町村	団体名	事業名	事業の概要	実績額
13	盛岡市	Linkbridge(リンクブリッジ)	マインドフルネス・コミュニケーション研修講座	心身の健康を害するストレスを低減する方法として、ビジネススマンやアスリートを中心に注目されているマインドフルネスを基盤として、自他を尊重するアサーティブ・コミュニケーションに関する研修を行う。	513,000
14	盛岡市	一般社団法人岩手県母子寡婦福祉連合会	健康生きがいづくり活動等ネットワーク化に関する事業	過去3年で養成した健康保持活動推進のためのリーダーの資質向上と交流を図る。今年度は遠野地区、奥州地区、宮古地区のリーダーに対する資質向上研修と郷土食の発掘と食交流を行う。	148,000
15	矢巾町	矢巾町食生活改善推進員協議会	「みんなで広げる、切れ目のない健康づくりの輪」事業	岩手医大付属病院が開院し、20～40代の町民が増加することを見越して、今までアプローチの難しかった働き盛り世代・子育て世代に向けた講演会やレシピ集を発行。この世代の方に食と健康についての意識を高め、健康づくりの推進を図る。	458,000
16	盛岡市	岩手県食生活改善推進員団体連絡協議会	「～突撃シリーズ第2弾～1日食塩摂取調査による減塩ステップアップ事業」	過去、3か年事業として県民の味噌汁の減塩活動を行ったが、今回は食塩摂取量の調査分析と食塩摂取2g減を働きかける活動及び食生活改善指導を行う。脳卒中死亡率はH28年度で男性が全国21位、女性が18位と改善してきている。	2,783,000
17	盛岡市	公益社団法人岩手県栄養士会	「超高齢化社会をみすえた糖尿病予防事業」	県民対象に研修会や健康出前講座を行い、糖尿病専門医・療養指導士・栄養士が糖尿病の理解と食事による健康づくりについて指導を行い、予防に努める。	1,100,000
18	盛岡市	岩手県腎臓病の会	障がい者の社会貢献事業	県民への臓器移植と再生医療への理解協力と新情報を提供するため、「臓器移植医療推進キャンペーン」を県内8市で開催する。啓発チラシ、啓発ティッシュ、風船を配布し、盛岡地区ではキャンドル製作教室を行い、命の大切さについて考えてもらう。	300,000
19	盛岡市	盛岡かたくりの会	リンパ浮腫サロン	「リンパ浮腫サロン」を開催し、地理的、経済的事情からリンパ浮腫の治療が難しい地域を中心に、体験発表やセラピストによる基礎的知識の講演・ケアの実技指導等を行う。今年度は遠野、釜石、一関で開催。	297,000
20	盛岡市	特定非営利活動法人いなほ	コミュニティ食堂の運営及びボランティア育成事業	盛岡市、滝沢市においてコミュニティ食堂を運営し、性別・年齢・障害の有無に関わらず誰でも参加できるコミュニティの場を提供する。相談支援も併せて行い社会的な孤立を防ぐ。活動を地域に根差したものにするため、ボランティアの育成にも努める。	203,000
小 計					9,520,000

3 ボランティア活動活性化事業

No.	市町村	団体名	事業名	事業の概要	実績額
21	北上市	傾聴ボランティアきたかみ	傾聴ボランティア公開講座・養成講座・スキルアップ講座事業	聞く、聴くの違いの傾聴ボランティア活動者を増やすため傾聴ボランティア養成講座、スキルアップ講座を行う。介護・福祉職員関係の傾聴ボランティア活動の理解者を増やすため傾聴ボランティア公開講座を開催。	1,353,000
22	盛岡市	特定非営利活動法人岩手県レクリエーション協会	被災地ふれあい運動サポーター養成講座	災害公営住宅等の高齢者及び地域住民を対象として「ふれあい運動教室」を地域住民の自主活動として定着・普及させるための地域ボランティアの養成講座を行う。地域包括支援センター及び社会福祉協議会等関係機関と連携して4市町で開催。	285,000
23	盛岡市	特定非営利活動法人いわて高次脳機能障害友の会イーハトーヴ	ピアサポーターによる高次脳機能障がい支援啓発事業	高次脳機能障がいの当事者と家族が地域で安心して暮らすために、地域に情報を発信し自分たちに必要な支援を地域と連携して形成する。①ピアカウンセラーによる相談・啓発活動②ピアサポーターによる当事者のための自助グループ活動③サポーター育成活動を行う。	1,200,000
24	矢巾町	矢巾わんわんパトロール隊	地域で高齢者を見守る活動の啓発事業「わんパトフェスタ」	「わんパトフェスタ」を開催し、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けることのできる地域づくりと支え合いの気持ちを、わんパト隊の活動を周知することで普及啓発を図る。	248,000
小 計					3,086,000

4 その他

No.	市町村	団体名	事業名	事業の概要	実績額
25	盛岡市	公益社団法人日本オストミー協会岩手県支部	災害・事故等における携帯カード「ストーマ・カード」作成事業	オストメイト(人工肛門・人口膀胱増設者)がストーマ装置(畜便・畜尿袋等)を記載した「ストーマ・カード」を作成し、講演会・相談会を通して本人・家族・施設担当者に配布する。事故・災害時等緊急時に迅速にオストメイトがストーマ装置を装着できるようにする。	683,000
26	盛岡市	KHJいわて石わりの会	ひきこもり当事者と家族への支援事業	ひきこもりの家族が将来の不安を少しでも解消し、当事者が地域で自分らしく生活するため、ひきこもり相談会・ひきこり講演会等を開催し支援を行う。	123,000
27	北上市	特定非営利活動法人日本地域振興ネット協会	福祉メンタルケアロボ普及推進事業	話し相手等、要介護者のメンタル面をケアするための介護ロボットを使い、県内全域の福祉施設へ慰問を兼ねた普及啓発活動を行う。また法人の事業所でロボットを利用してふれあい活動を行う。今年度は花巻、北上、奥州、金ヶ崎地区で実施。	212,000
28	雫石町	社会福祉法人結和会	「雫石・滝沢・盛岡等地域障害者就労支援事業」	雫石、滝沢、盛岡地区の精神、知的障害者を対象に、行政、社協、事業所や学校、企業と連携し、就労に至っていない障害者の就労支援活動を行う。また、病院、支援学校等と連携して障害者の就労を促進する。	952,000
29	盛岡市	一般社団法人岩手県手をつなぐ育成会	知的障害者の差別解消のための地域研修・懇談会開催事業	知的障害者に対する障がいの種類、特性及び対応方法等について、一般県民にほとんど知らていない。研究会やシンポジウムの開催を通して地域住民に理解を促し、障がい者も健常者も共に生きる地域社会の実現を目指す。	2,100,000
30	盛岡市	認定特定非営利活動法人成年後見センターもりおか	成年後見制度活用啓発事業	一般県民、特に高齢者と障害者、支援者を対象に成年後見制度の普及啓発・利用促進を図る。①意思決定支援を考えるセミナーの開催②市民成年後見実務研修会を開催し、制度の普及啓発・利用促進を図る。	220,000
31	釜石市	一般社団法人三陸駒舎	地域における自然環境を活かした沿岸地域の障がい児支援の推進	沿岸地域での障がい児の支援に関わる人材が量質とも不足していることから、支援者や保護者のための勉強会・ワークショップを開催。被災地の障がい児支援の質の向上、ゆるやかなネットワークを形成し、地域全体の障がい児支援の底上げを図る。	641,000
32	花巻市	社会福祉法人光林会るんびにい美術館	「重度心身障害への理解と垣根なき命の共生」啓発事業	重度心身障害者への理解を促進するための写真展やトークイベントを開催する。①車椅子職人と医療従事者取材した大西暢夫氏の写真展②車椅子職人、作業療法士、大西氏によるトークイベント③視線入力訓練ソフト開発者、重度心身障害者、その家族によるオンライントークイベント。	1,390,000
小 計					6,321,000
合 計					25,411,000